

日本地学オリンピック とっぷ・レクチャー 聴講者募集

- 穴倉正展（産業技術総合研究所）
過去の巨大地震・津波を探る
- 青井 真（防災科学技術研究所）
地震観測最前線 ― 震災軽減を目指して ―
- 河野宜幸（宇宙航空研究開発機構）
地球観測 ― 衛星利用の最前線 ―
- 小熊宏之（国立環境研究所）
デジタルカメラを使った生態系のモニタリング
- 石原幸司（気象庁地球環境・海洋部 / 気象研究所）
地球温暖化の監視について

開催日時：2012年3月25日（日曜日）
13:00 開始（開場 12:30）17:00 終了

会 場：産業技術総合研究所共用講堂

募集人数：先着 250 名

とっぷ・レクチャー聴講は無料ですが事前登録が必要です。ホームページ（<http://jeso.jp/>）からご登録ください。なお、座席に余裕があるときは当日参加もできます。

【問合せ先】 〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル4階

日本地球惑星科学連合気付 NPO 法人地学オリンピック日本委員会 (esolympiad@yahoo.co.jp)

主催：特定非営利活動法人地学オリンピック日本委員会（JESOC）

共催：財団法人つくば科学万博記念財団、独立行政法人産業技術総合研究所、独立行政法人国立環境研究所、独立行政法人防災科学技術研究所、国立大学法人筑波大学、独立行政法人海洋研究開発機構、茨城県、つくば市、独立行政法人科学技術振興機構

特別共催：公益社団法人日本地球惑星科学連合

後援：文部科学省、気象庁気象研究所、茨城県教育委員会、独立行政法人宇宙航空研究開発機構、ジオネットワークつくば

特別協賛：筑波学園ガス株式会社

協賛団体：一般社団法人日本地質学会、特定非営利活動法人日本火山学会、社団法人東京地学協会、社団法人日本気象学会、公益社団法人日本地震学会、社団法人日本雪氷学会、社団法人日本地理学会、地球電磁気・地球惑星圏学会、日本海洋学会、日本鉱物科学会、日本古生物学会、日本測地学会、日本堆積学会、日本地学教育学会、日本地球化学会、応用地質株式会社、ジーエスアイ株式会社、株式会社社渡辺教具製作所、株式会社東京モバイルプラネタリウム、株式会社ビクセン
協力機関：財団法人科学技術広報財団、神奈川県立生命の星・地球博物館、神奈川県立温泉地学研究所、社団法人全国高等学校文化連盟自然科学専門部

